

2020年度無償資金協力「経済社会開発計画」

供与式の実施

2024年8月15日、奥山爾朗大使は、2020年度無償資金協力「経済社会開発計画」の機材供与式に出席しました。これは、保健省傘下の複数の医療機関に医療機材を供与することにより、ヨルダンの医療水準の向上、新型コロナウイルスの流行への対応、公共医療サービスの継続した提供能力強化を目的としたものです。

同式典に出席したラーイド・シュブール（Raid Anwar Al Shboul）保健省事務次官からは、日本の支援に対して感謝の意が表明されました。

本計画により、ヨルダン国内の10箇所の医療機関に対して、合計でCTスキャナー2台、一般X線撮影装置6台、患者用モニター38台が供与されました。

